

先輩たちの留学体験談



M・Yさん
 渡航時学年：博士前期課程2年
 プログラム：ダブルディグリー・プログラム
 交流機関：東フィンランド大学
 留学先：フィンランド

新型コロナの影響により、日本でのオンライン講義が大半でしたが、最後は何とか渡航できました。大学では、VRを専門とする研究室にて、仮想空間内での眼球運動を利用したUIの開発に取り組みました。出会った人たちは日本文化に関心がある方ばかりで、親しみをもち接してくれました。フィンランドの大自然に囲まれた生活は新鮮で、研究活動外ではサウナや観光などゆったりとした時間を過ごすことができました。



I・Rさん
 渡航時学年：博士前期課程2年
 プログラム：IMLEXプログラム
 インターンシップ先：Schreder
 留学先：ベルギー

私はIMLEXプログラムの一環として、約3ヶ月の間ベルギーの企業でインターンシップを行いました。外国の企業という普段味わえない貴重な体験ができ、とても充実して楽しい3ヶ月でした。日本国内ではほとんどできない経験で、異文化や考え方の違いを感じることが出来ます。少しでも興味がある方はぜひチャレンジしてみてください。

留学・研究体験談



<https://ignite.tut.ac.jp/portal/#p07>

大学で国際交流

留学生サポーター

対象：全学生

来日直後の留学生や日本での生活に不慣れな留学生の生活をサポートしながら異文化交流が出来ます。留学生サポーターになりたい学生は留学生の指導教員または留学生係にお問い合わせ下さい。

TUTの国際交流イベント

開催：随時

国際交流クラブ CALLをはじめ、TUT グローバルハウスでのイベント等、国際交流を目的とした様々なイベントが開催されています。



留学のための奨学金はあるの？

豊橋技術科学大学や文部科学省、様々な民間財団が、留学や海外渡航する学生向けの奨学金制度を実施しています。

学内の奨学金

- 海外実務訓練等支援奨学金
 支援対象：実務訓練、海外インターンシップ
- 豊橋技術科学大学海外研修生制度
 支援対象：実務訓練、海外インターンシップ
- 海外研修等特別支援制度
 支援対象：羽ばたけ!TUT 海外研修

学外の奨学金

- 官民協働海外留学支援制度
 ～トビタテ!留学 JAPAN 日本代表プログラム～
- 本学 HP 「学外の奨学金・渡航プログラム」
- 日本政府／外国政府機関による奨学金
- 日本／外国の地方自治体による奨学金
- 日本／外国の民間財団による奨学金
- 留学先の奨学金制度

※支援対象は変更になる可能性があります。最新の情報を入手するようにしましょう。

学外の奨学金を申請するためには早めの準備が必要です。

● 本学 HP 「学外の奨学金・渡航プログラム」



https://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/scholarship_ja.html

● 日本学生支援機構 「海外留学のための支援」



<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/studya/index.html>



もっと語学力を伸ばしたい！

大学の英語学習アドバイザーに相談してみましょう。

英語学習アドバイザー

アドバイザーが英語力アップ全般に関わる様々な悩みや相談に対応します。

- 英語学習個別相談＜30分＞
 ウェブ予約できます。
- 英語学習アドバイザーによる短期講座＜50分×6回＞
 年間で様々な講座を随時開講しています。ウェブサイトをご確認ください。
- コモンズ英会話＜毎週火・金 12:15-12:50＞
 昼休みに気軽に英会話の練習をしてみませんか。対面とオンラインでのハイブリッド形式にて開催しています。対面は英語学習アドバイザールームで行っています。
 ※状況によっては変更となる場合があります。



https://las.tut.ac.jp/html_ja/support/advisor.html

eラーニング

アルクのオンライン教材「Net Academy NEXT」で、いつでもどこでも英語力アップ！
 ※本学の学生なら誰でも、学外からも利用できます。

問合せ先

IGNITE 棟 205 (予定)

グローバルネットワーク推進センター
 留学アドバイザー

B棟1階 (予定)

留学生係 (予定)

キャリア教育支援係 (予定)



2022年度版

あなたほんまな未来を思い描いていますか？
 変化の激しい現代社会に流されるのは簡単です。
 しかし、私たちの「成長」は
 私たち自身の「選択」にかかっています。
 将来を考えるきっかけとして、
 あなたの持っている能力を最大限に
 引き出す方法として、
 あなたが、あなたにしかできない
 「留学」への一歩を踏み出してみませんか。

留学をすすめる理由

異なる文化に身を置くことで自分自身をみつめなおし、その後の人生を支える人間力の向上に大いに繋がります。世界が広がることで、興味のある研究分野に出会えるかもしれません。

人間力UP!

- 日本人としてのアイデンティティを考えるようになる!
- 生活力がつく!
- 知識が広がる!
- コミュニケーション能力の向上!
- 主体的に物事を考えるようになる!
- 精神的にタフになる!
- 多様な価値観を学べる!
- 友達の輪が広がる!
- 度胸と自信がつく!
- 困難なことをブレークスルー(打破)する能力が身につく!

留学へのステップ

1 留学について情報収集!

豊橋技術科学大学では目的、能力等に合わせた留学プログラムを提供しています。大学以外のプログラムに参加することもできます。事前にプログラムの内容や申請条件等をはじめ、募集時期や滞り場所、費用、奨学金(金額、募集時期、申請条件等)、渡航先の治安状況や感染症等危険情報等に関する情報を確認しておく必要があります。



具体的なイメージがまだない人は大学の留学報告会や交流イベントに参加してみよう!



2 留学の計画と準備をしよう!

留学のイメージが固まってきたら、具体的に参加したいプログラムや期間、渡航先、必要な費用、留学に至るまでのスケジュールを決めましょう。プログラム参加や奨学金の申請に必要な英語力や大学での成績、費用などを事前に準備することが、留学できるかどうかの鍵となります。



3 留学が決まったら

渡航先に関する情報を可能な限り集めましょう。友人や先輩、指導教員、グローバルネットワーク推進センター、大学の担当課などに、分からないことは相談しましょう。事前に渡航先機関への問い合わせや渡航経験のある学生たちと情報交換することで、スムーズな留学生活が送れます。

渡航前には大学の海外渡航届を必ず提出しましょう。また、外務省のたびレジに登録または在留届を提出し、渡航中の危機管理に備えましょう。



必要な語学力は大学の英語アドバイザーやeラーニング・バイザーや活用して留学までしっかりと伸ばしておこう!

はじめての海外でも安心!

交流プログラム

はじめての海外で気軽に異文化交流したい学生にお勧めなのが短期交流プログラムです。プログラムによって内容は様々ですが、異文化体験など楽しめるものが多くあります。他国からの参加者との交流も魅力の一つです。

豊橋技術科学大学のオリジナルプログラム

対象 全学生

学生交流・企業視察・現地大学訪問・歴史文化施設視察等、多彩な活動を体験できるプログラムを提供しています。

派遣例

- ニューヨーク研修
- シリコンバレー研修
- 交流協定校への派遣
- オンライン海外研修



交流協定校による短期プログラム

対象 各種プログラム

海外の交流協定校が主催する短期プログラムに参加することができます。内容は文化体験や専門分野の研修等、プログラムによって様々です。渡航費用や参加費用を交流協定校が負担してくれる場合もあります。



実務訓練

学部4年次後期の必修科目に「実務訓練」があります。1月から2月までの2か月間、企業や研究機関等に通い、現場での実務に取り組みます。

実務訓練(海外)

対象 学部4年生

「実務訓練」は海外にある企業・研究機関等で行うこともできます。実務体験を通じて、国際感覚、専門分野における広い視野、柔軟なコミュニケーション能力を養います。



課題解決型長期インターンシップ

対象 学部4年生(博士前期課程進学予定者)

2か月の実務訓練に引き続き、博士前期課程1年の6月上旬まで、学部・大学院プログラムをシームレスに継続して行う長期の実務訓練です。5ヶ月間、海外の企業・研究機関等で実際の課題に向き合うことによって、実践的な技術感覚や実践的課題解決能力、企画力、創造力を養います。

海外インターンシップ

対象 博士前期課程

期間 夏休み2週間以上

博士前期課程の夏休み中に、海外機関(企業、官公庁、研究所、大学等)でインターンシップを行います。卒業要件には加算されませんが、単位を取得できます。

学部1・2・3年

学部4年

博士前期課程

後期課程

留学プログラム

大学での勉学をグローバルな環境で学ぶことができる留学プログラムを提供しています。

トビタテ! 留学JAPAN等の奨学金にもチャレンジしよう!

交換留学

対象 受入大学による

期間 1学期間または2学期間

海外の交流協定校で、1~2学期の間、授業履修・研究を行うプログラムです。



単位取得型シームレス交換留学派遣

対象 博士前期課程・博士後期課程

期間 1学期間(90日)以上1年以内

派遣交換留学生として欧米の協定校の大学にて科目履修・研究指導等の教育を受けるプログラムです。



学位プログラム

ダブルディグリー・プログラム



対象 博士前期課程 機械工学専攻(シュトゥットガルト大学) 博士前期・後期課程 情報・知能工学専攻(東フィンランド大学)

本学の博士前期課程又は後期課程に入学と同時に、海外の大学院の修士・博士課程に入学し、それぞれの大学にて1年以上の教育・研修指導を受け、修了要件を満たした場合、両大学院の学位を取得できるプログラムです。



IMLEXプログラム(トリプルディグリー・プログラム)



対象 博士前期課程 情報・知能工学専攻

(東フィンランド大学と、選択コースによりルーヴェン・カトリック大学またはサンテティエンス・ジャン・モネ大学)

本学博士前期課程に入学後、数ヶ月間英語力を強化してから、海外の2つの大学院の修士課程を履修します。その後、本学にて研究指導を受け、修了要件を満たした場合、2年半で3か国、3大学(日本、フィンランド、ベルギーまたはフランス)の学位を取得できるプログラムです。



国際学会等で発表

対象 研究室による(学部・大学院すべて対象)

※今後のCOVID-19の感染状況によって、内容が変更になる可能性があります。